



## 概要

---

- [概要 \(1 ページ\)](#)
- [外部機能 \(1 ページ\)](#)
- [Serviceable Components in the Chassis \(4 ページ\)](#)
- [サーバ機能の概要 \(6 ページ\)](#)

## 概要

Cisco UCS C4200 サーバシャーシは、2RU のラック マウント シャーシであり、最大 4 個のリムーバブル コンピューティング ノードに共有ストレージ、冷却、および電源を提供します。最大合計 24 個の小型フォーム ファクタ (SFF)、2,5 インチ、SAS/SATA HDD または SSD に対して、4 個のリムーバブル コンピューティング ノードのそれぞれがシャーシで 6 個の前面ローディング ドライブを制御できます。

Cisco IMC 4.0(2) 以降では、シャーシで最大合計 8 個の NVME SSD に対して、4 個のコンピューティング ノードのそれぞれが 2 個の前面ローディング NVME SSD を制御できます。

コンピューティング ノードの詳細については、コンピューティング ノードのサービス メモを参照してください。

- [Cisco UCS C125 コンピューティング ノードのサービス メモ](#)

## 外部機能

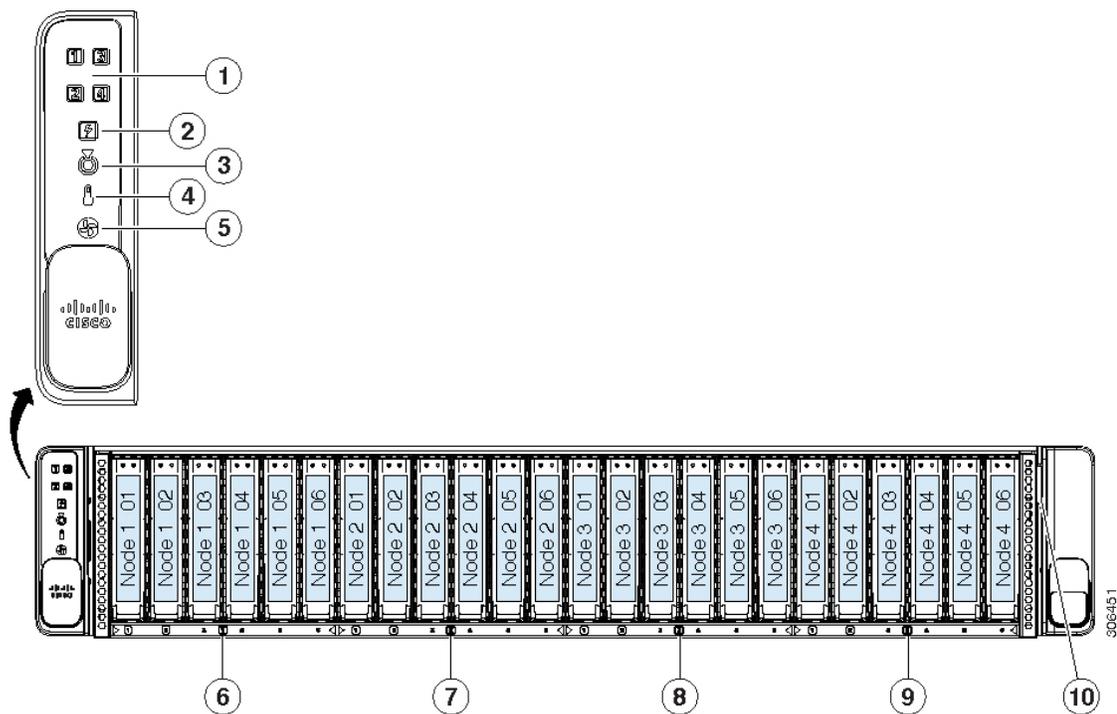
このトピックでは、サーバシャーシの外部機能を示します。

### **Cisco UCS C4200 シャーシ前面パネルの機能 (SFF、24 ドライブ)**

次の図は、前面パネルの機能を示しています。

LED の状態の定義については、[前面パネルの LED](#)を参照してください。

図 1: 前面パネル



1	ノードヘルス LED	6	ノード 1:制御ドライブ ベイ 1—6 6 個すべてのベイが SAS/SATA ドライブをサポートしています。ベイ 1 および 2 も NVME ドライブをサポートしています。
2	電源装置ステータス LED	7	ノード 1:制御ドライブ ベイ 1—6 6 個すべてのベイが SAS/SATA ドライブをサポートしています。ベイ 1 および 2 も NVME ドライブをサポートしています。
3	ロケータ ビーコン LED すべてインストールされているコンピューティングノードのロケータ ビーコンを有効化することで、このシャーシロケータのビーコンがアクティブになります。	8	ノード 3:制御ドライブ ベイ 1—6 6 個すべてのベイが SAS/SATA ドライブをサポートしています。ベイ 1 および 2 も NVME ドライブをサポートしています。
4	温度ステータス LED	9	ノード 3:制御ドライブ ベイ 1—6 6 個すべてのベイが SAS/SATA ドライブをサポートしています。ベイ 1 および 2 も NVME ドライブをサポートしています。
5	ファンステータス LED	10	引き抜きアセット タグ

### Cisco UCS C4200 シャーシ背面パネル機能

正確な機能は、ノードベイにインストールされているコンピューティングノードの数と、ノードにインストールされているカードの種類によって異なります。次の例の図では、4つの Cisco UCS C125 M5 コンピューティングノードがインストールされているシャーシを示しています。

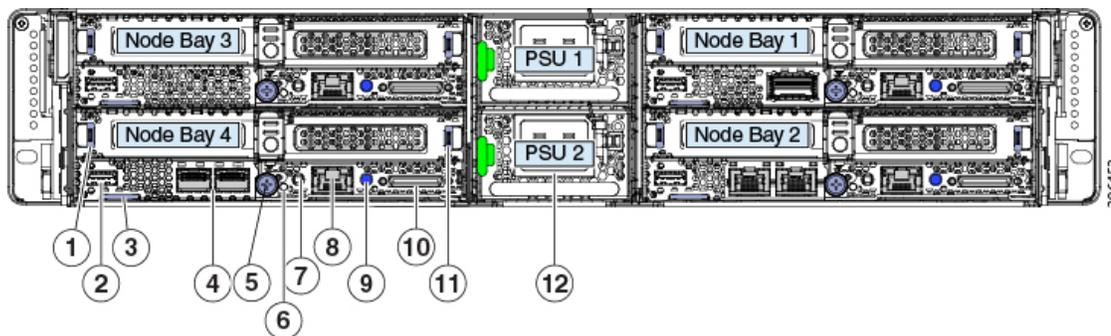
電源モジュールには、以下のビューにシャーシにネイティブのみのコンポーネントが、リムーバブルコンピューティングノードの機能は、システムのネットワーク接続の説明を定義します。ノードのコンポーネントについては、「[Cisco UCS C125 コンピューティングノードのサービスマニュアル](#)」を参照してください。



- (注) すべてのノードベイには、十分なエアフローを確保するため、コンピューティングノードまたはノードの空白のいずれかが必要です。

LED の状態の定義については、[背面パネルの LED](#)を参照してください。

図 2: Cisco UCS C4200 シャーシの背面パネル (取り付けられている 4 個の C125 M5 コンピューティングノードで表示)



1	PCIe riser 1 ハンドル (各ノードに 1 個) <ul style="list-style-type: none"> <li>ノード PCIe ライザー 1/スロット 1 (半分の高さ、ハーフ レングス、x8 スロット)</li> </ul>	7	ノードの電源ボタン/電源ステータス LED (各ノードに 1 個)
2	ノード USB 3.0 ポート (各ノードに 1 個)	8	ノード 1 Gb イーサネット専用管理ポート (各ノードに 1 個)
3	ノード引き出しアセット タグ (各ノードに 1 個)	9	ノード ロケータ ボタン/LED (各ノードに 1 個)

4	<p>ノード OCP アダプタ カードのイーサネット LAN ポート (オプションのアダプタ カードが取り付けられているインストールされている場合、各ノードに 1 個)</p> <p>どのアダプタ カードがインストールされているによって、これらのポートは次のいずれかになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• デュアル 10 Gb BASE-T (rj-45 コネクタ)</li> <li>• デュアル 10/25 Gb (SFP 28 コネクタ)</li> <li>• 単一の 100 Gb (QSFP 28 コネクタ)</li> </ul>	10	<p>ノード KVM ローカル デバッグ コンソール ポート (各ノードに 1 個)</p> <p>(USB 2.0 コネクタ 2 個、DB-15 VGA 1 個、DB-9 シリアル 1 個を装備した KVM ケーブルで使用)</p>
5	<p>ノードの固定ねじおよびリリース レバー (各ノードに 1 個)</p>	11	<p>PCIe riser 2 ハンドル (各ノードに 1 個)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ノード PCIe ライザー 2/スロット 2 (半分の高さ、ハーフレングス、x16 スロット)</li> </ul>
6	ノード ヘルス ステータス LED	12	シャーシ電源装置 (2、冗長 1+1)

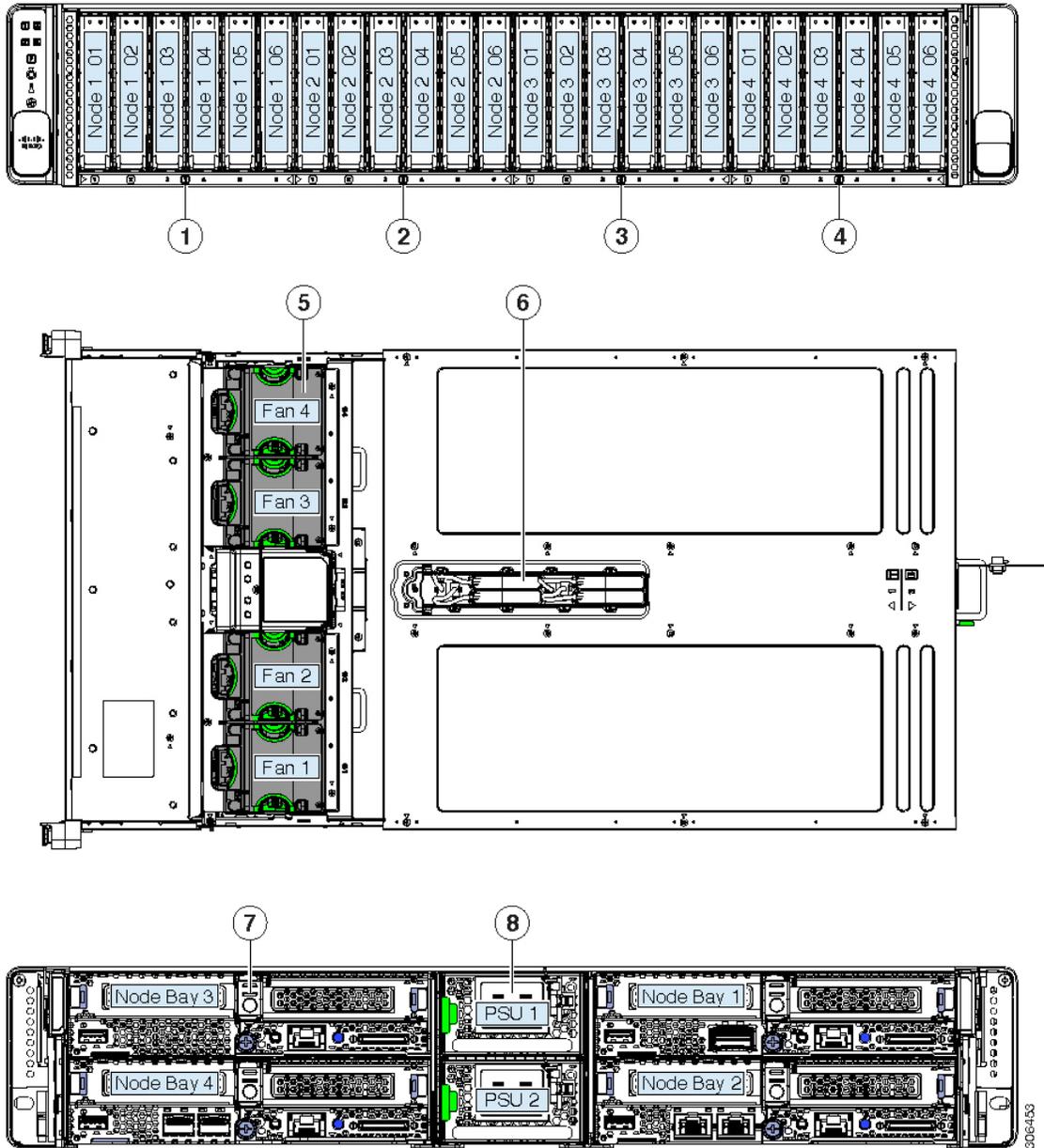
## Serviceable Components in the Chassis

このトピックでの図は、シャーシ内のサービス対象のコンポーネントの場所を示します。

コンピューティング ノードの内部コンポーネントをコンピューティング ノードのサービスの注を参照してください。

- [Cisco UCS C125 コンピューティング ノードのサービス メモ](#)

図 3-5 Cisco UCS C4200 シャーシのサービス可能なコンポーネントの場所



<p><b>1</b></p>	<p>前面ローディング ドライブ                  ノード 1:制御ドライブ ベイ 1–6                  6 個すべてのベイが SAS/SATA ドライブをサポートしています。ベイ 1 おとび 2 も NVME ドライブをサポートしています。</p>	<p><b>5</b></p>	<p>冷却ファン モジュール (4 台)                  それぞれのファン モジュールには、冗長性を提供するために 2 個のファンが装備されています。</p>
-----------------	---	-----------------	--

2	前面ローディング ドライブ ノード 1:制御ドライブ ベイ 1—6 6 個すべてのベイが SAS/SATA ドライブをサポートしています。ベイ 1 および 2 も NVME ドライブをサポートしています。	6	Supercap ユニット (RAID バックアップ) 各 supercap ユニットは、対応するノードで 1 個の RAID コントローラをバックアップします (番号 1-4)。
3	前面ローディング ドライブ ノード 3:制御ドライブ ベイ 1—6 6 個すべてのベイが SAS/SATA ドライブをサポートしています。ベイ 1 および 2 も NVME ドライブをサポートしています。	7	コンピューティング ノード (最大 4)
4	前面ローディング ドライブ ノード 3:制御ドライブ ベイ 1—6 6 個すべてのベイが SAS/SATA ドライブをサポートしています。ベイ 1 および 2 も NVME ドライブをサポートしています。	8	電源装置 (2、冗長 1+1)

## サーバ機能の概要

次の表に、サーバ機能の概要を示します。

機能	Description
シャーシ	2 ラックユニット (2RU) シャーシ
セントラル プロセッサ	シャーシは、それぞれ 2 個の CPU を持つ 1~4 のリムーバブル コンピューティング ノードをサポートします。 4 個のノードで、システムは AMD EPYC 7000 シリーズから CPU を最大合計で 8 個有することができます。
メモリ	シャーシは、それぞれ 2 つの CPU を持つ 1~4 のリムーバブル コンピューティング ノードをサポートします。各 CPU は、最大 8 個の DIMM をサポートしています。 4 つのノードと、システムは最大 64 個の Dimm を合計することができます。
マルチビット エラー保護	マルチビット エラー保護をサポートします。

機能	Description
ベースボード管理	<p>各コンピューティング ノードには、Cisco Integrated Management Controller (Cisco IMC) ファームウェアを実行する BMC があります。</p> <p>設定によって、Cisco IMC は 1 Gb 専用管理ポートまたはアダプタ カードの各ノードでアクセスできます。</p>
ネットワークおよび管理 I/O	<p>このシャーシのネットワークおよび管理 I/O ポートは、リムーバブルコンピューティング ノードです。各コンピューティング ノードには、シャーシの背面からアクセス可能なこれらのコネクタがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1 個の 10/100 /1000 イーサネット専用管理ポート (RJ-45 コネクタ)</li> <li>• USB 2.0 2 個、DB-15 VGA 1 個、DB-9 シリアル コネクタ 1 個を装備した KVM ケーブルを使用するキーボード/ビデオ/マウス (KVM) コネクタ X1。</li> <li>• USB 3.0 ポート</li> <li>• オプションの OCP アダプタ カードのイーサネット LAN ポート。どのアダプタがインストールされているかによって、これらのポートでは次のことが可能です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• デュアル 10 Gb BASE-T (RJ-45 コネクタ)</li> <li>• デュアル 10/25 Gb (SFP 28 コネクタ)</li> <li>• 単一の 100 Gb (QSFP 28 コネクタ)</li> </ul> </li> </ul>
電源	<p>2 基の電源装置。1+1 で冗長構成。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• AC 電源装置の場合、各台に 2400 W AC を設置</li> </ul> <p>サーバでは、タイプやワット数の異なる電源装置を組み合わせて使用しないでください。</p>
ACPI	<p>Advanced Configuration and Power Interface (ACPI) 4.0 規格をサポートしています。</p>
冷却	<p>ホットスワップ可能なファン モジュール (前面から背面に向かう冷却用) X 4。</p> <p>それぞれのファン モジュールには、冗長性を提供するために 2 個のファンが装備されています。</p>

機能	Description
PCIe I/O	各リムーバブル コンピューティング ノードでは、Cisco Virtual Interface Card (VIC) の RAID コントローラなど、PCIe カードを水平方向で装着するため、2つの PCIe riser があります。
ストレージ、前面パネル	<p>シャーシには、最大 24 個の前面ロードで 2-5 インチ ドライブがあります。4 個のリムーバブル コンピューティング ノードのそれぞれが、前面ドライブのうち 6 個を制御できます。</p> <p>コンピューティング ノードにより制御されている 6 個のベイすべて SAS/SATA ドライブをサポートしています。コンピューティング ノードにより制御されている 6 個のベイのうち、ベイ 1 および 2 は、シャーシでサポートされている最大合計 8 個の NVMe ドライブの NVMe もサポートしています。</p>
ストレージ、内部	<p>4 個のコンピューティング ノードのそれぞれに、これらの内部ストレージ オプションがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ミニストレージ モジュール ソケット。オプションで次のいずれかが付属します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• SD カード キャリア。最大 2 つの SD カードをサポートします。</li> <li>• M.2 SSD キャリア。2 個の SATA M.2 SSD をサポートしています。</li> </ul> </li> <li>• 1 個のマイクロ SD カード ソケット。</li> </ul>
ストレージの管理	<p>システムには、インストールされたコンピューティング ノードを介してこれらのオプションがあります (各ノードは前面パネル ドライブのうち 6 個を制御できます)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• SAS RAID は、各コンピューティング ノードの RAID コントローラを使用して制御します。</li> <li>• 各コンピューティング ノードのオンボードコントローラを経由した SATA パススルー JBOD。</li> </ul>

機能	Description
RAID supercap バックアップ	<p>最大 4 個の supercap ユニットがサポートされており、1 個は各ノードの RAID コントローラ カードのためのものです。</p> <p>Supercap ユニットには、それぞれ番号がついたコンピューティング ノードに対応して、シャーシの上部に番号がついたベイとケーブル コネクタがあります。</p>
統合ビデオ	<p>各コンピューティング ノードの連携済み VGA ビデオ。DB 15 VGA コネクタは、各ノードの KVM コネクタで使用可能な KVM ケーブル上にあります。</p>

